

独創性で対抗！
つぎつぎに新手法

正義は我にあり！
真っ向真剣勝負



信玄、謙信、子ども対決！



謙信のPR戦略



カラフルダイナミック K.M.さん

上杉の戦略

1. PR作戦

- ⇒ 弱者を助けるための、正義の戦い **アポロ** **趣旨**
 - ⇒ 今川義元に頼み、和睦 **ウイ** **優勢**
- ⇒ 公開書状でPR.

2. 神仏の加護作戦

- ⇒ 神仏の加護を味方につけ、相手に神の加護がない、とした。

3. 部下への感謝状 ➡ 武田と共に勝利とアポロ **派手なアポロ**
↑ 共に国力を固める時期、核としての合戦

4. 川中島は、武田、上杉の地。

川中島への推挙
が大切

A2

川中島

Q1. なぜ有る?

Q2. なぜ5回も?

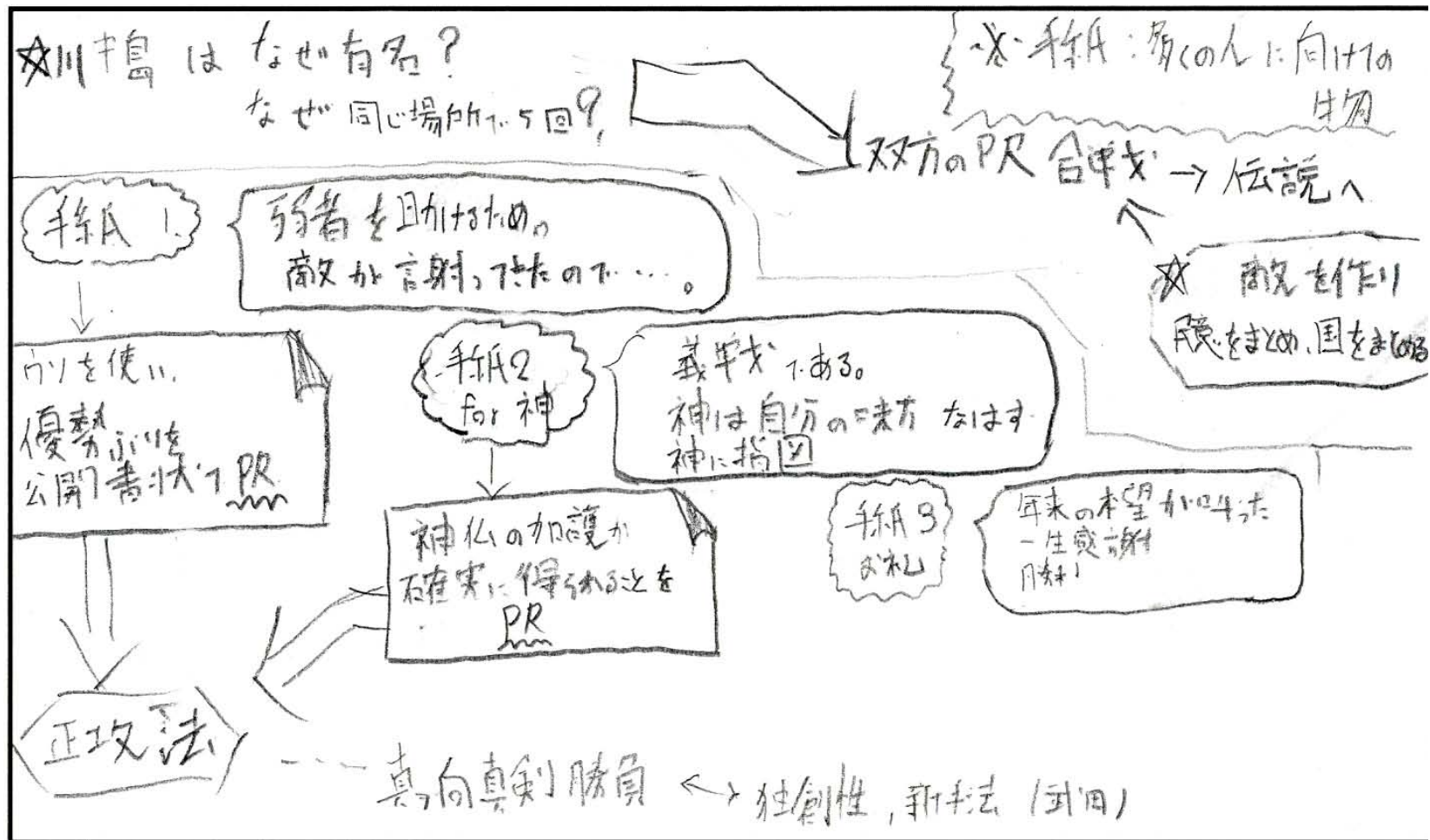
正義は、

我にあり

真向

真剣勝負

あざやかチャート R.S.さん



再構成ナイス！ M.I.さん

上杉(義は我にあり. 真当政治)

国力を国めたい → 外に敵を作る → PR合戦(?)

書状 > 信濃へ進攻したのは弱者を助けるためだ!

願文 > 信濃へ出兵するのは神社仏塔を破壊されている隣国を助けるためだ!

信濃出兵の
義をPR

書状 > 武田が使者を使って頭を下げてきた

願文 > 諸国を悩ます武田に神の御加護はない!

武田を貶めて
優勢をPR

⇒ これらのPRのおかげで川中島の戦いは有名になったのでは?

課題です。

毘沙門天の上杉陣へ

あなたは謙信の甥っ子上杉景勝。
理想家だった叔父のあと、
どんな路線で国づくりしますか？

織田・徳川を視野に A.T.さん

謙信は国力を上げたという意味では優秀だったが、領土を広げることはあまり出来なかった。全国を統一するためには武田を制圧しなければならず非常に困難である。そのため織田・徳川のように、武田と連合して他の大名を討ち取っていく国づくりをする。

(領土を広げたのは何処で、地理的に)

ウソはやめます N.K.さん

第4回目の戦いでは上杉は武田に負けそうになり撤退している。勝利したと見せかけたソ家来にウソをついてもいずれ武田に劣勢だった事実を知られて信頼をなくすことを恐れ、ウソの書状を出すのをやめる！でも真向真剣勝負の姿勢は受けつづける。

課題です。

風林火山の武田陣へ

あなたは信玄の実子武田勝頼。
アイディア家だった父のあと、
どんな路線で国づくりしますか？

打倒信長！ J.T.さん

この頃には織田家が大々領土を広げているので、VS織田を掲げると領民の危機感を
おぼることで、国を強くしていきます。長年、大国として君臨してきたことに誇り
は排して
いきたいです。

国際化！ A.M.さん

新しい発想を生み出すための基盤となる知識を身に付ける必要があると考え、
日本国外との交流を活発にして、様々な文化を取り入れて、国際的な
国づくりをしていく。

お父さんを踏み台に！ R.M.さん

お父さんは新しい手を使ってうまくことやくりしていたので、反感も買っ
た。そこで「お父さんより優しく正直に行きなさい」といった心意気を見せて誠実に国をつ
つらていきたい。
お父さんの前例があるので、もっとでんき者になりたい。

信玄のPR戦略



イラストでどうぞ S.M.さん

— 気を引く作戦!?

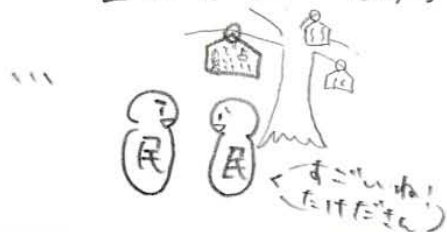
(できる) 修理をあるだけ「越後勢に勝たらぬ」



← 村人達が興味をもつようになる!!

— 占い解説!?

「占いでいいものが出たんですよ」

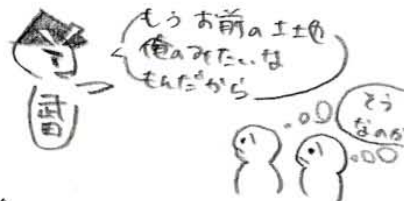


← 武田、てすごいんじゃない疑惑!!

— お前のものは

俺のもの作戦!!

まだ完全には支那己してい
ない土地の仏具をとってきた、



↑ 勝ち気すぎて敵も
味方も「どうなのか」と納得
してしまう。

コミック化したよ M.M.さん

① 伊那の二寺の修理おもしろい



② 神様に対して
占いの説明を
する。



③ 善行寺 如来の拉致 (a 信濃)

